

一一一四番

我が紐ひもを 妹いもが手てもちて 結八川ゆふやがは またかへり見み

む 万代よろづよまでに

一一一五番

妹いもが紐ひも 結八河内ゆふやかふちを 古いにしへの 皆人みなひと見きと 二二二を
誰知たれしる

一一一六番

ぬばたまの 我わが黒髪くろかみに 降ふりなづむ 天あめの露霜つゆしも
取とれば消けにつつ

一一一七番

島廻しまみすと 磯いそに見みし花はな 風かぜ吹ふきて 波なみは寄よすとも
取とらずは止やまじ